

# 日本鐵鋼協會記事

## ◎賀表捧呈

大正五年十一月三日立太子式舉行當日宮内省及び東宮御所に出頭し賀表を捧呈したり。

## ◎編輯會

大正五年十一月八日午後五時より本會事務所に於て編輯委員會を開き會誌第貳年第十壹號の原稿を選定せり。

當日出席者は

俵理事、井上、石黒、川上、關口、各編輯委員諸氏なり

## ◎會務

被寄贈 南滿鐵道地質調査所より調査に係る支那鑛業時報自第三一號至第三六號六冊寄贈せられたり。

會員海外出張 製鐵練習員として海外へ派遣せられたる正會員大石源治君、同瀧川長雄君は十月二十九日米國へ向け出發せり。

入退會者 前回報告後本月二十日迄に入退會を承認せし會員左の如し。

入會者(住所及職業)

臺灣總督府臺北研究所	同	技師	正會員	服部	武彦
東京市京橋區銀座一ノ一八	同	技師	正會員	田中	素
久原鑛業株式會社社員	同	技師	正會員	田中	素
麹町區一番町三十五番地	同	技師	正會員	田中	素
東洋製鐵株式會社技師	同	技師	正會員	田崎	二三
神戸市北野町三丁目二十五番屋敷ノ九	同	技師	正會員	田崎	二三
鐵道院技師	同	技師	正會員	田崎	二三
東京市四谷區東信濃町一〇番地	同	技師	正會員	田崎	二三
合資會社二葉屋業務執行社員	同	技師	正會員	田崎	二三
兵庫縣武庫郡御影町那家町大藏三十七番地	同	技師	正會員	田崎	二三
住友總本店鐵山技師	同	技師	正會員	田崎	二三
大阪市高麗橋三井物產株式會社支店金物掛	同	技師	正會員	田崎	二三
東京市芝區白金三光町二七六	同	技師	正會員	田崎	二三
鐵道院技師	同	技師	正會員	田崎	二三
神戸市鐵道院三宮驛内工作局派出所	同	技師	正會員	田崎	二三
鐵道院技師	同	技師	正會員	田崎	二三
神戸市鐵道院三宮驛内工作局派出所	同	技師	正會員	田崎	二三
鐵道院技師	同	技師	正會員	田崎	二三
大阪市高麗橋三井物產株式會社支店金物掛	同	技師	正會員	田崎	二三
東京府南葛飾郡大島町東京鋼材製作所員	同	技師	正會員	田崎	二三
東京府南葛飾郡大島町東京鋼材製作所員	同	技師	正會員	田崎	二三
東京府南葛飾郡大島町東京鋼材製作所員	同	技師	正會員	田崎	二三
東京府南葛飾郡大島町東京鋼材製作所員	同	技師	正會員	田崎	二三
東京府南葛飾郡大島町東京鋼材製作所員	同	技師	正會員	田崎	二三
東京市本郷區駒込曙町十三番地	同	技師	正會員	田崎	二三
遞信技師	同	技師	正會員	田崎	二三
小倉市大阪町製鐵用品商	同	技師	正會員	田崎	二三
九州帝國大學工科大學冶金科教室	同	技師	正會員	田崎	二三
大阪市西區島屋町汽車製造株式會社	同	技師	正會員	田崎	二三
大阪市西區島屋町汽車製造株式會社	同	技師	正會員	田崎	二三
大阪市西區島屋町汽車製造株式會社	同	技師	正會員	田崎	二三

技師同 砂川俊介

技師同 服部紀雄

學生同 安田勇治

同 森捨吉

同 河田源三

同 宮野季治

同 福士弘一

同 松宮利

同 彦坂理一

同 村上武輔

同 德永晉作

同 小河原藤吉

同 野口尙一

同 脇本倅一

同 中村啓二郎

同 猪俣泰作

同 宮崎操

轉居新住所左の如し。

東京市麴町區八重洲町一丁目一番地三菱合資會社造船部

伊東久米藏

橫濱市神奈川青木町百七十六番地

小池熊吉

朝鮮京義線土城驛郵便所氣付禮成鐵業所西面金山出張所

牛尾又造

東京市牛込區赤城下町四十四番地

繁山理

東京府豐多摩郡下澁谷町廣尾二八

比企彰

神戶市川崎造船所兵庫工場製鐵科

無津呂作一

神戶市播磨町十七番館日本汽船株式會社神戶營業所

池田健六

字都宮市外一ノ澤久米猪一方(留守宅)

瀧川長雄

東京府豐多摩郡大久保町百人町三〇二

俵國一

東京市本所區柳原町二丁目三十四番地

榊明一

福岡縣八幡町枝光町六丁目森陸三郎方

中黒義郎

長崎市新橋町十三番地

篠原哲十郎

左記の諸君は住所不明に付き御承知の方は乍憚御知らせ被下度候

深川 喜作 毛利福太郎

逝去 正會員 鹽見政次君は逝去せられ誠に哀悼の至りなり謹て弔す

逝去 正會員 山田高君は逝去せられ誠に哀悼の至りなり謹て弔す

### 編輯上に就て特別會告

本會會誌は會員諸君一般に對し可成利益あり、趣味あるものと致度希望に御座候間、會誌編輯上に就て御氣附又は御希望の事項も御座候はゞ、隨時編輯員に御注意給り度候願致候。

本會誌は一般會員諸君より鐵、鋼工業に係ある御寄書は大に歡迎する處に御座候間、何卒陸續御投稿被下度願上候。

雜錄餘白にはらめ草として、その趣味ある斷片的文章、辭句又は繪畫等を挿入致度候、これ等の原稿も會員諸君より御寄贈被下候はゞ幸甚に御座候。

大正五年十一月

日本鐵鋼協會